

世帯と人口

昭和58年1月1日
世帯 25,818世帯 (+17)
人口 85,718人 (+136)
男 43,991人 女 41,727人

毎月1日・15日発行

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243

# 広報 えびな



## 緑の財産子孫に

### 考えなおしたい緑の大切さ

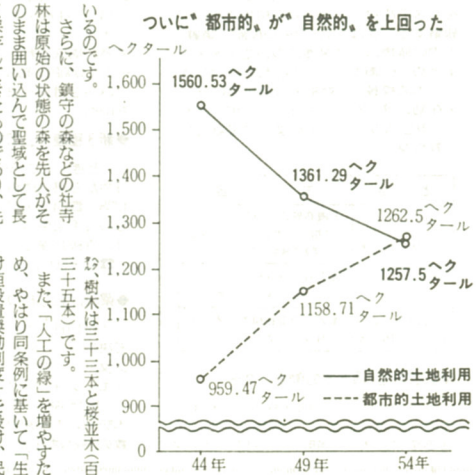
市内の緑は、その減少が著しく、特に高度経済成長期以来の急激な宅地開発によって失われた森林などの緑は多大で、それらが姿を消した今、改めて森林がいかに大切なものであるかを認識する人々も増えてきています。こうしたことを意識した市では現在ある森林を保存したり、人工的な緑地を作るなどの事業を実施しています。また、昭和五十六年度から発着した第一次総合計画の将来目標は「緑と太陽に恵まれたわがまちをひびきたり」とあり、未来へ向け、緑豊かなまちづくりを市をあげて前進することをしていますが、何よりも大切なことは、一人一人が緑の大切さを十分認識することではないでしょうか。

京・横浜に近いという絶好の立地条件から、ベッドタウンとして注目をされ、高度経済成長期以来、急速な宅地開発で「本物の緑」は目に見えて減りました。ちなみに、昭和四十四年には市内全体で百七十八・五万あった山林が、十年後の昭和五十四年には、百九・四万で、五分の三に減っています。反対に住宅用地は、昭和四十四年に三百二十二・三万であったのが、昭和五十四年には五百六十四・四万になり、実に二・七倍に増加しました。また、市内の土地利用状況は、昭和四十四年に、自然の土地利用面積が千二百六十二・五万(構成比四九・一%)となっており、都市的、自然的をわすれながら上回っています。数値は市街化区域、市街化調整区域を合わせた市域全体のもので、

「九里の土手」には自然の森が



形的に開発がされにくい地帯であったために現在まで残されていた。



「九里の土手」には自然の森が形的に開発がされにくい地帯であったために現在まで残されていた。

さらに、市の都市計画道路にはすべて並木が設置され(今月現在完成済み延長六・七二km)、また市内の各種公園も緑の空間として重要な存在で、特に昭和六十七年度完成予定の海老名運動公園や今年十月に一部完成予定の海老名中央公園は緑の空間も豊富で、格好の憩いの場となるでしょう。

## 緑は人間の共存者

遠い昔、人々の生活は、森との調いであり、日本の国土の九八%を覆っていたうさぞといた森林を切り開き、田や畑を作ることに非常に力を注ぎました。こうして開発された田畑は、「文明」の象徴であり、森林を破壊して行く過程が文明の発達過程でもあったと言えます。しかし、今、かつて人間の敵であった堂々たる森林が周囲にほとんど見られなくなると、何千年にもわたってそれから受けて来た恩恵に今さらながら気づきます。

「森林・樹木の保存」生け垣設置に奨励金

市では、緑を守り、また、育てる積極的な対策として、市環境保全条例に基づいて、個人や団体所有の山林や樹木をそれぞれ自然緑地保全区域(山林)、自然緑地保存樹木(樹木)として所有者の承諾を得て指定し、保護しています。

これらの指定期間は五年間です。その間所有者に対して奨励金が出されますが、現在指定を受けている山林は約十六・六



森はともだち(杉久保小学校で)



相模川流域も自然がいっぱい

例えは木々は雨が降るとその地中深く張った根に雨水を蓄えて鉄砲水や地すべりを防ぎ、また、炭酸同化作用によって空気を浄化を行い、ほこりが舞い上がるのを防ぎ、防風・防音や時として常緑樹ならば防火の役目も果たします。こうしたことだけでなく、遠



「今の多くの大人たちは、子供を養育するが、学校の成績が良かったら褒め、悪かったら叱る」といって、子供を器用な子に育てようとして、自己中心的な教育をせよと、子供を見ない傾向が強く、私たちが教師も含めて十分注意しない限り、今後ますます悪化して行くであろう」といいます。子供は、多面性。例え、学校の成績が良かろうと悪かろうと、必ずしも、子供が「器用な子」である必要はないと、子供が得意とするものがあってほしいと、子供を見つめて伸ばしてほしいと、目撃したかたが、おぼろげながら、今日四月、市内第二の私立全日制課程普通科高校(有馬高校)が開校する。その初年度(1976)は、

## 今月のポイント

### 子供は多面性

新設される県立有馬高等学校 学校初代校長に就任した 堀江澄男さん

「最近、高校での勉強が中途で断念して自分から学校を去って行く生徒が増えていっています。彼らの多くは、なんともなく高校生をや、あつつけられ高校生、だとい



目的を持って学校へ来てほしい

「一日の楽しみですか、さあ、それです、もうさへ我が家へ帰るべからず、お母さんとお父さん、お兄さん、お姉さんが、現

「面白いのは残念なことです。今年の祭りは中学生や女子の参加が目立ちました。祭壇など長距離走は、精神力が重要な要素は、青少年の健全な成長には必要不可欠な要素です。高層の一層を、関係者の方々の道徳的・社会的な責任を感じて、おこなうべきです。それだけに、交通安全で内全を一週に

「最近、高校での勉強が中途で断念して自分から学校を去って行く生徒が増えていっています。彼らの多くは、なんともなく高校生をや、あつつけられ高校生、だとい

「面白いのは残念なことです。今年の祭りは中学生や女子の参加が目立ちました。祭壇など長距離走は、精神力が重要な要素は、青少年の健全な成長には必要不可欠な要素です。高層の一層を、関係者の方々の道徳的・社会的な責任を感じて、おこなうべきです。それだけに、交通安全で内全を一週に

### 市長随想

きのうは残念なことです。今年の祭りは中学生や女子の参加が目立ちました。祭壇など長距離走は、精神力が重要な要素は、青少年の健全な成長には必要不可欠な要素です。高層の一層を、関係者の方々の道徳的・社会的な責任を感じて、おこなうべきです。それだけに、交通安全で内全を一週に

### 重田さんら107人を表彰

操法演技も披露される

### 49チームが市駅伝に

が優勝

品目	単位	大型店		中小店	
		平均価格	最高価格	平均価格	最高価格
しょうゆ	パック1L	260 (0)	268	264 (48)	258
米	袋1kg	335 (0)	338	305 (3)	298
鶏卵	パック25g	272 (46)	268	239 (450)	238
マーガリン	パック225g	181 (43)	181	181 (48)	198
サラダ油	ポリ500g	330 (-)	358	314 (-)	338
マーガリン	ポリ500g	321 (-)	338	334 (-)	-
小麦粉	薄力粉1kg	183 (1)	-	199 (2)	-
卵	パック1L	201 (2)	198	212 (4)	198
鶏卵	M10個	216 (4105)	218	254 (438)	-
たまご	1個	146 (42)	148	149 (1)	150
即席ラーメン	1個	62 (0)	62	63 (41)	65
リン酸水素カルシウム	2.65kg	910 (0)	910	882 (413)	850
無リン酸水素カルシウム	2.65kg	910 (435)	910	947 (33)	910
石けん	袋3kg	842 (44)	850	808 (4134)	850
灯油	配達18L	- (-)	-	1,742 (100)	1,800

「私の歩んだ歌舞伎あれこれ」 講師 岩井半四郎 (歌舞伎役者)

お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ

### お知らせ

お知らせ



# 7ピックス

## 大人への第一歩

### 文化会館で成人式

一月十五日、市文化会館で成人式が行われ、参加した約七百人の新人に、市長や来賓の方々が、集だちの祝いと激励の言葉が贈られました。

この成人式は、市内の新人約千五百人の中から百二十人の選定委員を選び、受付・司会進行などを同じ仲間の手で行なったものです。

式は、終始なごやかな雰囲気



今日から大人の仲間入り

この日と焼きは、同子供会育成会会長兼委員長、38歳が、昔ながらの行事を児童たちに伝えようと今回初めて行なったものです。

お母さんが作った千八百個のおだんごを、お父さんが用意した竹の棒に刺して、たき火のなかには、はりきりすぎて、火を火の中に落としたり、また黒焦げがすすもいました。

去年十二月二十七日に、「お正月のしめ飾り」は僕たちの手で、大谷地区の児童がしめ飾り作りに挑戦しました。

この催しは、一昨年、同地区で農業を営む児島さん(56歳)と児島さん(50歳)の二人の児童が製作に熱中し、約二時間かけて完成したお飾りは、市面(千田)は下らないという立派なもので、お母さん方も二百五十円の材料費で、こんなすばらしいしめ飾りができるなんてびっくり。



柏ヶ谷地区でも大勢の人が、現も子も、かるたに熱中

## 500人がどんど焼き

### 門沢橋小学校で

「だんごを食べて、今年はずなひかないぞ」と、門沢橋子供会の児童たちが一月十五日、門沢橋小学校グラウンドで大規模などんど焼きを行いました。



どんど焼きで病氣も退散



最初はワラを編む作業から

## 交通安全賞章を受章

### 大野さん(中新田)交通安全への貢献で

多年にわたる交通安全と交通事故防止に対する功績で、大野新一さん(中新田・66歳)が(財)全日本交通安全協会の交通安全賞章と緑十字銀章(胸章)を受章され、一月十九日、日比谷公会堂で行われた第十三回交通安全全国運動中央大会の席上で同章を後藤田官房長官から手渡されました。



大野新一さん

大野さんは昭和十四年四月から交通指導員として児童・生徒の通学路での交通安全の確保

## 30301募集

### ☆広報モニター☆

よりよい広報紙を作るため、読者である市民のみならずから紙面の批評、編集方法に関する提案、地域のニュース提供などをしていただく広報モニターを募集します。

▽応募資格 市内に在住し、広報に関心をもちたい方。▽人員 十人。▽依頼期間 昭和五十八年四月～五十九年三月。▽仕事 「広報えびな」などを発行する広報刊物の批評、投稿、モニター会議への出席など

▽謝礼 年額一万円程度

## 30301募集

### ☆市政モニター☆

市民のみならずと市との関係を深めるとともに、建設的な意見を提案することを目的として、昭和五十八年度市政モニターを募集します。

▽応募資格 市内に在住し二十歳以上の方(公務員など公職にある方、市政モニター三年以上経験した方は除く)。▽人員 三十人。▽依頼期間 昭和五十八年四月～五十九年三月。▽仕事 市政に対する意見・提案をモニターカードに記入して提出するほかモニター会議への出席など。▽謝礼 年額一万円程度

▽締め切り 三月二十二日(火) 応募方法 ハガキまたは電話で秘書広報課、ハガキには、住所、氏名、年齢、電話番号、職業のほか応募された動機を簡単に記入。

## 30301募集

### ☆消費生活モニター☆

消費者の意見や情報を広く収集し、消費生活行政に反映させるため、昭和五十八年度の消費生活モニターを募集します。

▽応募資格 市内に在住の方。▽人員 三十人。▽依頼期間 昭和五十八年四月～五十九年三月。▽仕事 市面(千田)は下らないという立派なもので、お母さん方も二百五十円の材料費で、こんなすばらしいしめ飾りができるなんてびっくり。

▽締め切り 三月二十二日(火) 応募方法 商工課にある応募用紙に必要事項を記入し、同課へ。

用の特殊な型を育てたのが始まりです。会場の大谷児童館には、材料のワラ、ユスリハ、ダイダイなどが所狭しと並べられ、しめ飾り作りの名人小島武雄さん(大谷・73歳)と志保さん(同・56歳)と児島さん(50歳)の二人の児童が製作に熱中し、約二時間かけて完成したお飾りは、市面(千田)は下らないという立派なもので、お母さん方も二百五十円の材料費で、こんなすばらしいしめ飾りができるなんてびっくり。

「健康なときにこそ、健康診断がたいせつ。気軽に受けに来てください」と担当者は語っています。

今年五回目になるこの催しは、市が発行している「海老名郷土かるた」の特大大サイズのものを地面に並べ、親子二人が一組となって読み手が読み上げた絵札を取り合うもので、普通のかるたと比べて非常にスケールが大きく、参加者は広い校庭を絵札を求めて右往左往し、見つけると絵札の上ですべり込みセーブ!

限りなくスポーツ感覚のこの恒例のジャンボかるた大会が行われ、七十五組百五十六人の親子が競われ、横七十八のジャンボ版かるた取りに興じました。

## 住民検診行われる

### 柏ヶ谷児童館などで

「二年の計は健康にあり」。一月十七日と十四日に、今年初めての住民検診が柏ヶ谷児童館ほか六か所で行われ、約三百五十人の市民の方々が結核と肺がんの検診を受けた。

去年は、健康な市民及び員など各方面の方の協力で、約二千九百人が住民検診を受けました。しかし、自分の体にむとん

## 校庭でかるた取り

### 大谷小学校で

一月九日、大谷小学校の校庭で恒例のジャンボかるた大会が行われ、七十五組百五十六人の親子が競われ、横七十八のジャンボ版かるた取りに興じました。

今年五回目になるこの催しは、市が発行している「海老名郷土かるた」の特大大サイズのものを地面に並べ、親子二人が一組となって読み手が読み上げた絵札を取り合うもので、普通のかるたと比べて非常にスケールが大きく、参加者は広い校庭を絵札を求めて右往左往し、見つけると絵札の上ですべり込みセーブ!

限りなくスポーツ感覚のこの恒例のジャンボかるた大会が行われ、七十五組百五十六人の親子が競われ、横七十八のジャンボ版かるた取りに興じました。

## 海老名 第60話

### 大山道を訪ねて

#### その5

て中和田から飯田、高倉を経て長後の町並みを通り、葛原から用田へ向かい、用田の辻を西へ下ると東海道新幹線の辻を西へ下り、目久尻川を用田橋で渡ります。

この橋を渡るとすぐ左折して海老名市の本郷地区に入り、すぐ右側のブロックべりの間に不動様が立っています。明和五年(一七六八)七月に当時の新宿村の人々が奉納したもので、左 大山道、右 かしほ道とあります。

また上りになり、県道戸塚一伊勢原線と交わる所に庚申塔がホツンと立っています。これにも「此方 大山道」とあり、安政四年(一八五七)に建てたものです。ここで大山道は県道を横切って本郷神社の前に出島屋の所で左に折れ、再び県道を渡って静かな砂利道に出ます。

西に大山、富士山の雄姿を見ながらと息入れのこに四つ石仏があり、これにも「大山道」と刻まれています。そのまま進むと三又(三)路へ出



柏尾道の起点に立つ不動堂 (横浜市戸塚区)



今年も頂渡ります